

**ELECOM**  
Healthcare

≡ CLEAR

**refree**on

エクリア リフリーオン

低周波・温熱組合せ家庭用医療機器  
温熱低周波治療器 PH01

添付文書  
取扱説明書

HCM-PH01 シリーズ



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本書では操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。  
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。また、本書を読み終わったあとは、  
大切に保管してください。

2017年11月作成(第1版)

# 目次

## はじめに

|                    |    |
|--------------------|----|
| 本製品について            | 3  |
| 安全上のご注意(必ずお守りください) | 4  |
| パッケージ内容の確認         | 9  |
| 各部の名称              | 10 |

## 使用前

|             |    |
|-------------|----|
| 使用準備        | 11 |
| ゲルパッドの装着    | 13 |
| ゲルパッドの貼り付け例 | 14 |

## 使用中

|      |    |
|------|----|
| 使用方法 | 16 |
|------|----|

## 使用後

|          |    |
|----------|----|
| お手入れについて | 21 |
| 保管のしかた   | 22 |
| 廃棄するときは  | 23 |

## その他

|              |    |
|--------------|----|
| こんなときは       | 25 |
| 製品仕様         | 28 |
| ユーザーサポートについて | 29 |
| 保証規定         | 30 |

# 本製品について

## ■使用目的または効果

本製品は、低周波治療器と温熱治療器を組合わせた家庭用医療機器です。低周波治療器として肩こりの緩解、麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果を、温熱治療器として電熱による温熱効果を目的としています。一般家庭で使用してください。

## ■低周波治療器とは

人体に着けた電極を通して皮膚表面より微弱な低周波電流を流すと、筋肉が収縮し、筋のポンプ作用及び血管拡張により血行を促進させることで、コリをほぐすことができます。また、低周波電流は神経にも作用し、痛みをやわらげることができるといわれています。

## ■温熱治療器とは

人に温熱を与えると、皮膚温の上昇により血管が拡張し血液の流れがよくなります。温熱効果には次のようなものがあるといわれています。

- ・疲労回復
- ・血行をよくする
- ・筋肉の疲れをとる
- ・筋肉のこりをほぐす
- ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- ・胃腸の働きを活発にする

## ■治療時間の目安

1ヶ所、約15分が治療時間の目安です。15分以上続けると、体調不良の原因になることがあります。

本製品は、治療開始から約15分経過すると、自動的に電源が切れるタイマーを内蔵しています。

### ⚠ 注意：

皮膚の汗や水分はよく拭き取ってから使用してください。

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

|  |  |
|--|--|
|  <b>危険</b> | この表示がある項は、「死亡または重症を負う可能性が高い」内容です。                |
|  <b>警告</b> | この表示がある項は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。           |
|  <b>注意</b> | この表示がある項は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |
|  <b>○</b>  | この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。                          |
|  <b>!</b>  | この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。                       |

## 危険

|   |   |
|---|---|
|  <b>○</b> | 下記のような医用機器との併用は絶対にしないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ペースメーカーなどの体内埋込型電気機器</li><li>・人工心肺などの生命維持用医用電気機器</li><li>・心電計などの装着型医用電気機器</li></ul> これらの医用機器の誤動作を招き、生命に著しい障害をもたらす原因となります。 |
|---|---|

## 警告

|   |  |
|---|--|
|  <b>○</b>   | 心臓の近く、頭部、顔、口の中や陰部、皮膚疾患の箇所、刺青(タトゥー)を入れている部位などに使用しないでください。また、低周波コース及び温熱低周波コースの場合は、左右の足裏の同時使用や、内臓を挟むようにしての使用はしないでください。事故やケガ、体調不良の原因となります。 |
|  <b>○</b>  | 治療以外の目的で使用しないでください。事故やトラブル、故障の原因となります。   |
|  <b>○</b> | 他の治療機器と同時に使用しないでください。気分が悪くなるなど、体調不良の原因となります。   |
|  <b>○</b> | 子供には使用させず、機器本体及びゲルパッドの上で、遊ばせたり、上に乗らせたりしないでください。事故やケガの原因となります。  |
|  <b>○</b> | ゲルパッドに時計やネックレスなどの金属が触れた状態で使用しないでください。事故やケガの原因となります。  |
|  <b>○</b> | ゲルパッドの表面が欠けていたり、崩れていたりする状態で使用しないでください。事故やトラブル、故障の原因となります。  |

**⚠ 警告**

**!** 本体とゲルパッドを接続・取りはずすとき、ゲルパッドを貼る・貼りかえる・はがすときは必ず電源を切ってから行ってください。

**!** 温熱治療をする場合は次のことを守ってください。

- ゲルパッドの上をタオルなどで覆い、布団の中で使用するなど熱のこもる状態で使用しないでください。
- ゲルパッドを貼り付けた部位を押さえつけた状態で使用しないでください。
- 温熱治療を5分ほどしてもあたたかく感じないときは、すぐに使用を中止してください。
- 熱いと感じたらゲルパッドを外してください。

事故、やけど、低温やけどや体調不良を起こすおそれがあります。

**⊘** 次の方は、本製品を使用しないでください。

- 身体の自由が利かない人や乳幼児
- 睡眠薬等を服用した人や飲酒後の人

事故、やけど、低温やけどや体調不良を起こすおそれがあります。

**!** 次の方は、医師と相談してご使用ください。

- 医師の治療を受けている人、又は、身体に特に異常を感じている人
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓・脳神経に異常のある人
- 温度感覚喪失が認められる人
- 妊娠している人、出産直後の人
- 体温 38℃以上（有熱期）の人（※例 1：急性発症症状（倦怠感、悪寒、血圧変動など）の強い時期 ※例 2：衰弱している場合）
- 感染症疾患の人
- 皮膚知覚障害、または皮膚に異常のある人
- 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人
- 安静を必要とする人
- 薬を服用している人
- 血圧に異常のある人
- 四肢の不自由な人
- 自分で意思表示できない人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 低温状態の人
- 血行障害のある人
- 低温やけどをしたことのある人
- しばらく使用しても、効果が表れない人
- ゲルパッドが肌にあわない人

事故、やけど、低温やけどや体調不良を起こすおそれがあります。

## ⚠ 警告

- |  |  |
|--|--|
|          | 専用のゲルパッドや USB ケーブル以外は接続しないでください。また、他の製品に使用しないでください。<br>やけど、加熱、ショートなどによる事故、火災、トラブル、故障につながるおそれがあります。 |
|          | 本製品は一人用です。<br>複数人で使用しないでください。<br>感電・事故の原因となります。  |
| <br>分解禁止 | 分解や修理、改造をしないでください。<br>火災や感電の原因となります。   |

## ⚠ 注意

- |  |  |
|--|--|
|    | 下記の場所では使用したり、保管したりしないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光のあたる場所</li><li>・暖房器具の近く、電気毛布、ホットカーペットの上、こたつの中など、温度の高い場所</li><li>・浴室などの湿気の多い場所</li><li>・水気の近く</li><li>・ほこりが多い場所</li><li>・振動の多い場所</li></ul> 火災、感電、故障の原因となります。 |
|    | 就寝時には使用しないでください。<br>事故、やけど、低温やけどや体調不良の原因となります。   |
|    | 自動車・バイク・自転車などの運転の直前や運転時には使用しないでください。<br>事故やトラブルの原因となります。   |
|   | 長時間ゲルパッドを肌に貼り付けたままにしないでください。<br>皮膚の炎症などの原因となります。   |
|  | ゲルパッドが水に濡れた状態で使用しないでください。<br>感電の原因となります。   |
|  | 1 か所 15 分以上使用しないでください。(低周波と温熱の交互治療を含む)<br>長時間使用すると、事故、やけど、低温やけどや体調不良の原因になります。  |
|  | ゲルパッドを 2 枚重ねた状態で使用しないでください。<br>感電・事故の原因となります。  |
|  | ゲルパッドを貼るときは、コードが首に絡まないように注意してください。<br>事故やけがをするおそれがあります。  |

|  注意                       |  |
|--|--|
|                            | 本体とゲルパッドは、正しく確実に接続されていることを確認してからご使用ください。   |
|                            | 各操作ボタンが正常に作動することを確認してからご使用ください。  |
|                            | はじめてご使用いただくときや、長時間使用しなかった機器をご使用いただくときには、取扱説明書のとおり操作を行い、正常かつ安全に作動することを確認してからご使用ください。  |
|                            | 本製品の使用によって、強い刺激や、肌に湿疹、発赤、かゆみなどの異常を感じたときは、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。<br>事故や体調不良の原因となります。 |
|                            | USB コネクタ差し込み口に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。<br>感電・障害・故障の原因となります。                         |
|                            | USB コネクタ差し込み口に金属類を差し込まないでください。<br>発熱や発火の原因となります。                                     |
|                            | ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたり、重いものを上に乗せたりしないでください。<br>ケーブルが傷ついたり断線したりし、火災や感電の原因となります。          |
|                            | 専用 USB ケーブルが傷んだり、USB コネクタ差込口がゆるい時は使用しないでください。<br>発火や感電の原因となります。                      |
|                            | トラベル用コンバーターなどの変圧器を使って充電しないでください。<br>発熱や発火の原因となります。                                   |
|                           | シガーソケット等を使って、車内で充電しないでください。<br>発火や発熱、感電の原因となります。                                     |
| <br><small>ぬれ手禁止</small> | 濡れた手で専用 USB ケーブルやゲルパッドを触らないでください。<br>感電や故障、事故の原因となります。                               |
|                          | 付属の専用 USB ケーブルは本体の充電以外には使用しないでください。<br>専用 USB ケーブルは通信用途やその他の機器の充電には使用できません。          |
|                          | 充電時、専用 USB ケーブルは根元まで確実に差し込んでください。<br>差し込みが不完全な状態で充電すると、発火や感電の原因となります。                |
|                          | 3 か月に一度は必ず充電してください。<br>完全放電すると、充電できなくなる場合があります。                                      |

 注意

|  |  |
|--|--|
|  | 機器に故障が生じたときや、ゲルパッドに損傷、断線などがあるときは、使用をただちに中止し、電源を切ってください。販売店または、インフォメーションセンターに連絡してください。              |
|  | ゲルパッドを本体から外すときは、導子コードを持たずに必ずプラグを持って抜いてください。<br>感電や事故、故障の原因となります。                                   |
|  | 幼児の手が届く場所に置いたり、保管したりしないでください。<br>事故の原因となります。万一、本体を幼児が飲み込んだときは、直ちに医師に相談してください。                      |
|  | 本体を水や液体に入れたり、本体を濡らしたりしないでください。<br>発熱、破裂、発火の原因となります。  |
|  | 専用のゲルパッドや USB ケーブル以外は接続しないでください。また、他の製品に使用しないでください。<br>やけど、加熱、ショートなどによる事故、火災、トラブル、故障につながるおそれがあります。 |
|  | 本製品を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。  |
|  | 機器および付属品は、使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。  |

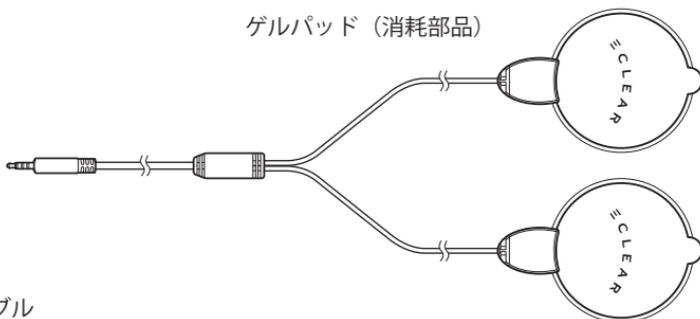
# パッケージ内容の確認

ご使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一、不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンター（⇒P.29）までご連絡ください。

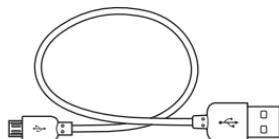
本体



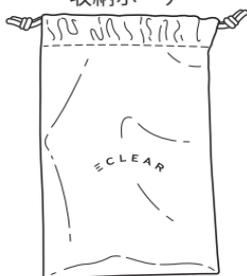
ゲルパッド（消耗部品）



専用 USB ケーブル



収納ポーチ



保管用プレート



添付文書・取扱説明書（保証書付） 本書

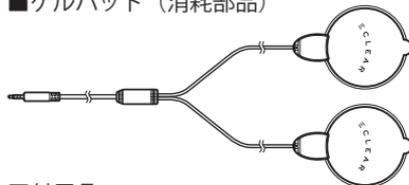
## ■別売品

別売品のご案内は、本体お買い上げの販売店もしくはエレコム総合インフォメーションセンター（⇒P.29）までお問い合わせください。  
次の別売品をご用意しております。

販売名：ゲルパッド PH01  
医療機器届出番号：27B2X00293000002

ゲルパッド PH01 型番：HCM-PH01G1

## ■ゲルパッド（消耗部品）

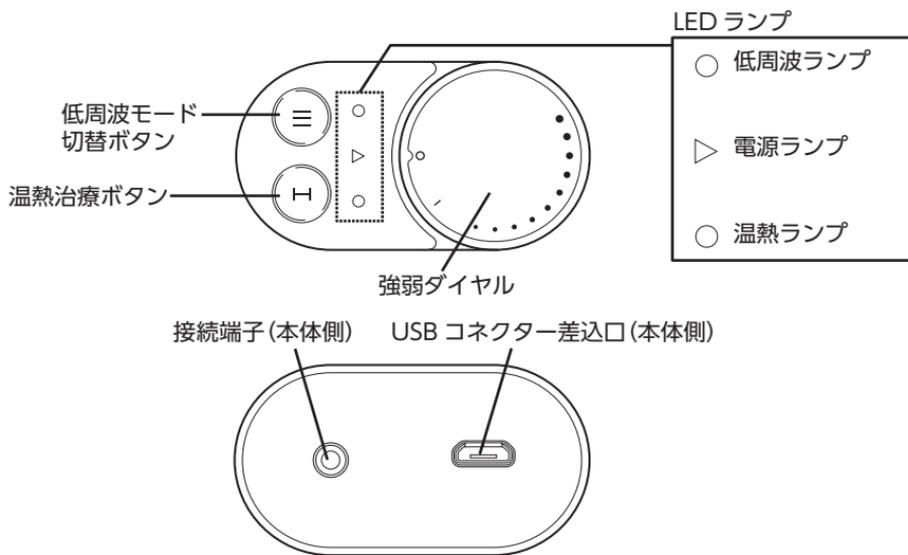


## ■付属品

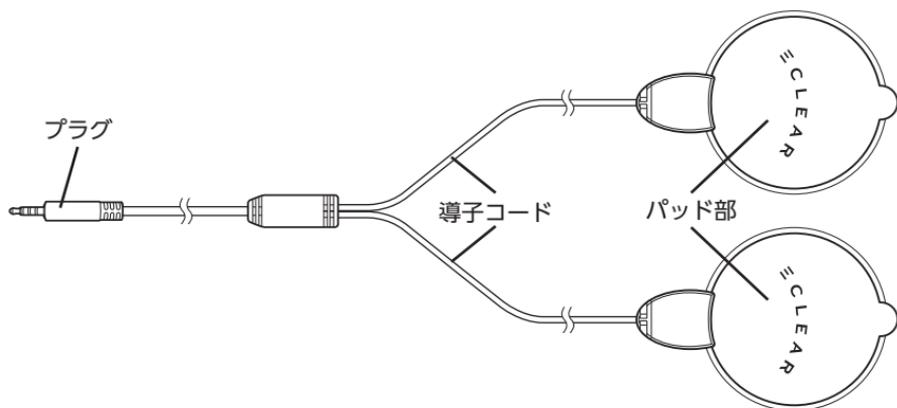
- ・添付文書・取扱説明書 ×1
- ・保管用プレート ×1

# 各部の名称

## ■本体



## ■ゲルパッド



## ■専用 USB ケーブル



# 使用準備

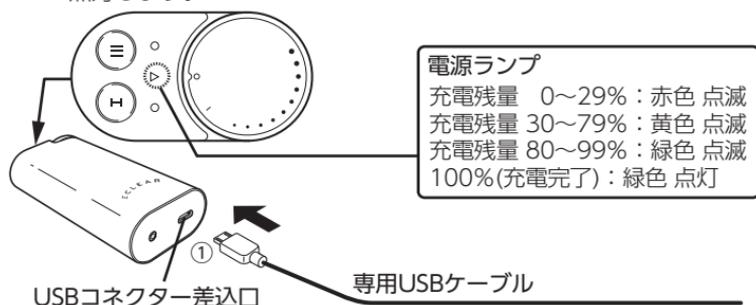
使いはじめ(購入直後や長時間使用しなかったとき)や使用中に電池残量がなくなったときは、必ず満充電になるまで充電してください。

1

## 充電する

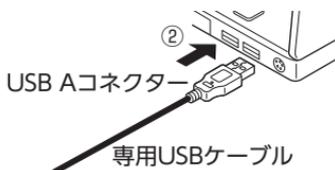
充電時間：約2.5時間

- ① 専用 USB ケーブルの USB micro B コネクタを本体の USB コネクタ差込口に接続します。
- ② 専用 USB ケーブルの USB A コネクタを、以下の USB ポートに接続し、電源を供給します。  
※正しく接続されると"ピーッ"と音がなり、本体の電源ランプが点滅または点灯します。



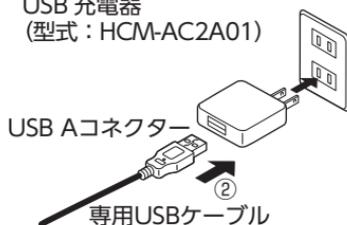
### ■PC に接続する場合

IEC60950規格適合のパソコンの  
USB2.0、USB3.0もしくはUSB3.1



### ■USB 充電器に接続する場合

USB 充電器  
(型式：HCM-AC2A01)



### ⚠ 注意：

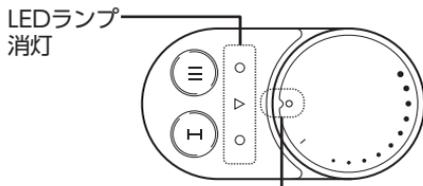
- トラベル用コンバーターなどの変圧器を使って充電すると、発熱や発火の恐れがあります。
- 充電中は操作できません。
- 本体を繰り返し充電すると満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなります。極度に短くなったら電池の寿命ですが、電池の交換はできません。

- ③ 充電が完了すると、"ピーッ"と音が鳴り、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

充電完了後は、安全のため、上記②→①の順で専用USBケーブルを本体から外してください。

## 2 ゲルパッドを本体に取り付ける

- ① はじめてお使いになる時は、ゲルパッドを袋から取り出します。  
(ゲルパッドについている保護フィルムは、まだはがさないでください。)
- ② LED ランプがすべて消えて、本体の電源が切れていることを確認します。



ダイヤルの位置を「○」にする

- ③ ゲルパッドのプラグを本体の接続端子にしっかりと接続します。

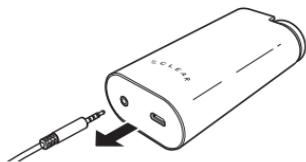


### ⚠ 注意：

- プラグを持って、奥までしっかり差し込んでください。
- 専用のゲルパッド以外は接続しないでください。

### ■ ゲルパッドを交換する時は

- ① LED ランプがすべて消え、本体の電源が切れていることを確認します。
- ② ゲルパッドのプラグを本体から取り外します。
- ③ 新しいゲルパッドを袋から取り出します。  
(ゲルパッドについている保護フィルムは、まだはがさないでください。)
- ④ ゲルパッドのプラグを本体の接続端子にしっかりと接続します。

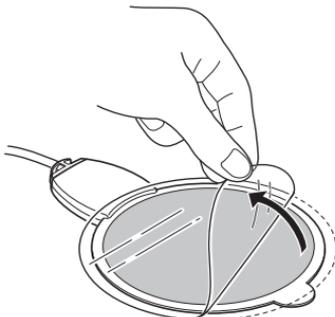


### ⚠ 注意：

ゲルパッドを交換する時は、ゲルパッドの取扱説明書も合わせてお読みください。

# ゲルパッドの装着

## 1 ゲルパッドの保護フィルムを持ってはがす



※ 2回目以降は保管用プレートからはがしてご使用ください。

※ 保管用プレートからゲルパッドをはがす際はゆっくりとはがしてください。

## 2 ゲルパッドを治療したい部位に貼り付ける

ゲルパッドは肌に密着させて貼ってください。

※ゲルパッドが肌から離れると、一定時間経過後に本体の電源が自動的に切れま  
す。

### ⚠ 注意：

ゲルパッドをネックレスやお腹のピアスなど金属の上に貼らないでください。  
また、刺青(タトゥー)を入れている部位には使用しないでください。

### ■ ゲルパッドの取扱について

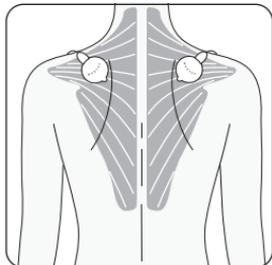
- ゲルパッドの貼付け面はさわらないでください。貼り付きにくくなった時は、「ゲルパッドのお手入れ」(⇒ P.21)を御覧ください。
- ゲルパッドは折り曲げないでください。

# ゲルパッドの貼り付け例

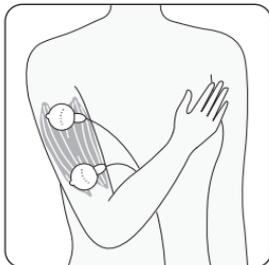
## ■低周波、温熱または温熱低周波コース時

痛みやコリを感じる部位に貼り付けてください。

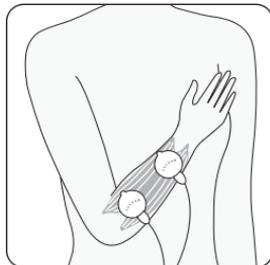
肩 - 僧帽筋 -



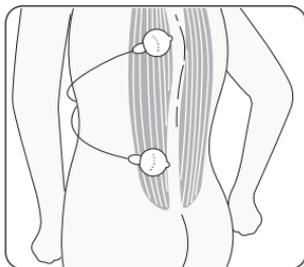
二の腕 - 上腕筋群 -



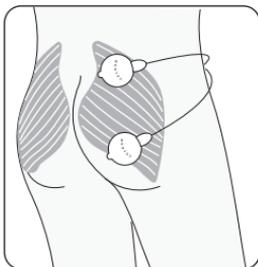
腕 - 前腕屈筋群 -



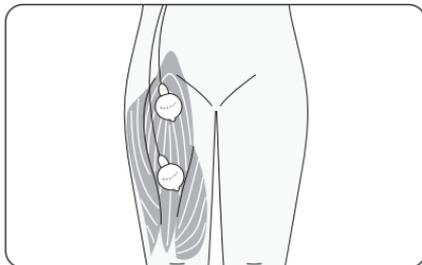
背中・腰 - 脊柱起立筋 -



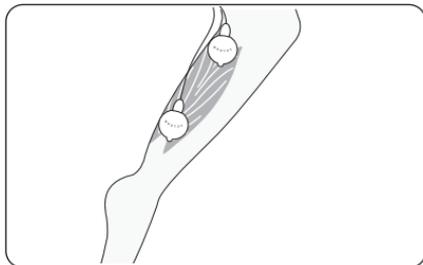
おしり - 大臀筋 -



ふともも - ハムストリング筋 -



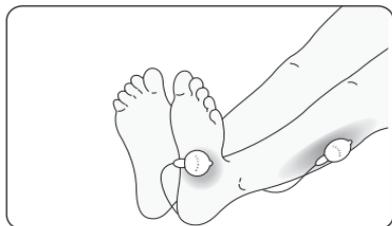
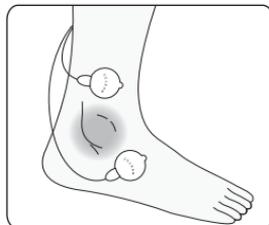
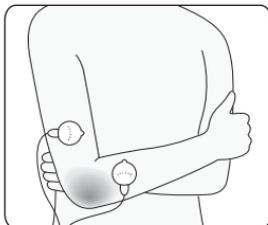
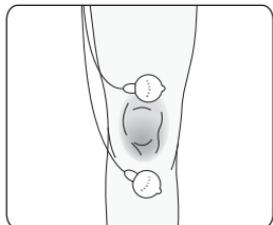
ふくらはぎ - 下腿三頭筋 -



### ⚠ 注意：

- 低周波コース及び温熱低周波コースの場合は、左右の足裏の同時使用や、内臓を挟むようにしての使用はしないでください。
- ゲルパッドを2枚重ねた状態で使用しないでください。

痛みのある関節を挟むようにして貼り付けてください。

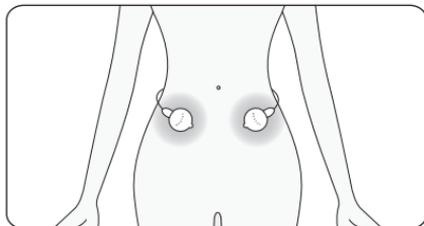


一方は、足裏に貼り付け、もう一方はふくらはぎまたは足首に貼り付けてください。  
※両足の同時治療は行わないでください。

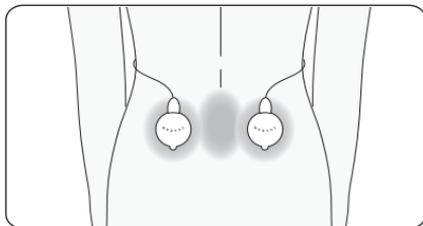
## ■温熱コース時

温熱コース時は、低周波または温熱低周波コース時の貼り付け例のほか、下記の貼り付け例をご参考にしてゲルパッドを貼り付けてください。

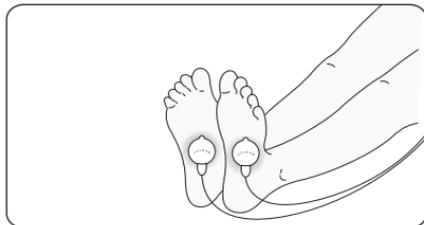
左右のお腹に貼り付ける



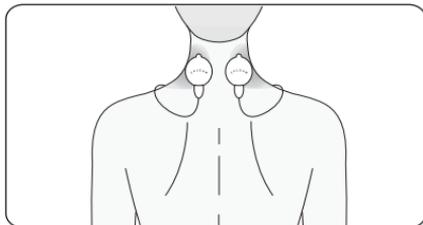
左右の腰に貼り付ける



両方の足裏に貼り付ける

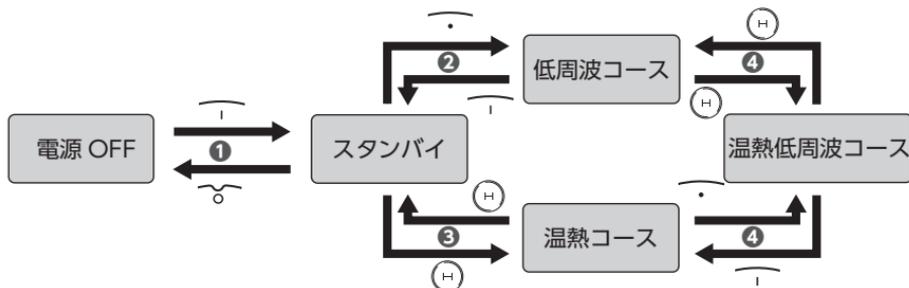


首筋に貼り付ける



# 使用方法

本製品は「温熱コース」、「低周波コース」、「温熱低周波コース」の3つのコースがあります。また、「低周波コース」と「温熱低周波コース」は5つのモードから選べます。

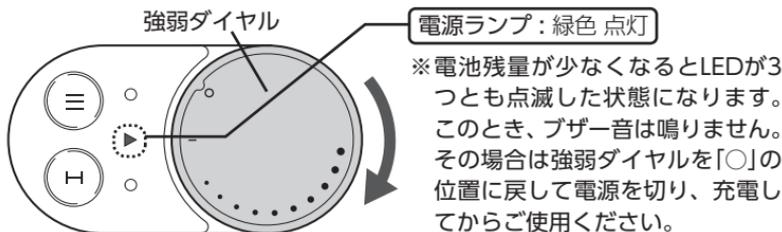


## 1 電源を入れる（スタンバイ状態にする）

強弱ダイヤルを「-」の位置に戻すと、「ピーッ」と音が鳴り、電源が入り、スタンバイ状態になります。

電源ランプが緑色に点灯します。

※強弱ダイヤルが「○」の位置にない場合は、一度「○」の位置に戻してから、電源を入れてください。

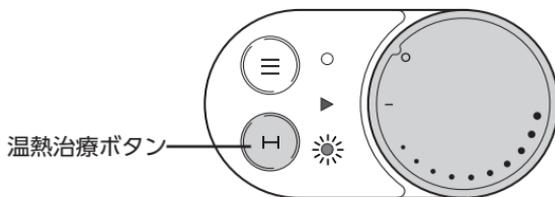


## 2 温熱コースを使用する

強弱ダイヤルが「-」の位置の状態(スタンバイ状態)で温熱治療ボタンを押すと、温熱による治療がはじまります。温熱ランプが点滅します。

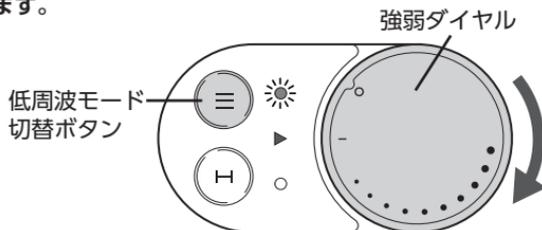
温熱コース中に温熱治療ボタンを押すと、温熱コースが終了しスタンバイ状態になります。

・温熱コースには、温度やモードの切り替えはありません



### 3 低周波コースを使用する

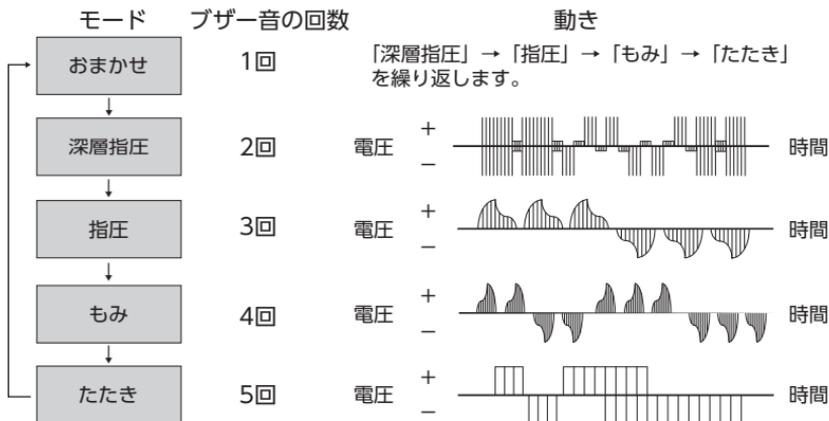
- ① 強弱ダイヤルを「-」の状態（スタンバイ状態）から時計回りに回すと、低周波による治療がはじまります。低周波ランプが点滅します。10段階のレベルからお好みの強さを選びます。強弱ダイヤルを「-」の位置に戻すと、低周波コースが終了しスタンバイ状態になります。



- ② 動作中に低周波モード切替ボタンを押すと、モードを切り替えることができます。

※電源を入れた時は常に「おまかせ」モードで開始します。

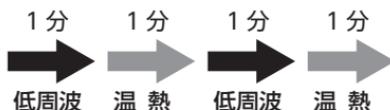
- ・低周波モード切替ボタンを押すたびに下記のように切り替わります。モードの種類に合わせてブザー音「ピッ」の鳴る数が変わります。



## 4

## 温熱低周波コースを使用する

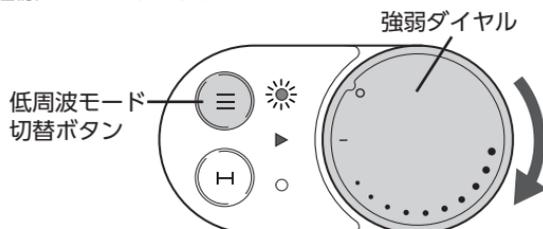
低周波と温熱による交互治療ができます。  
低周波と温熱は1分ごとに切り替わります。



### ■ 低周波コース中に温熱低周波コースへ変更する

低周波コース中に温熱治療ボタンを押すと、温熱低周波コースを行います。

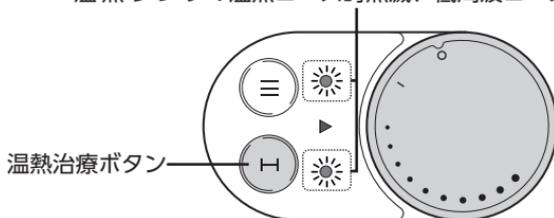
- ① 強弱ダイヤルを「-」の状態（スタンバイ状態）から時計回りに回すと低周波による治療が始まります。



- ② 低周波コース中に温熱治療ボタンを押すと、温熱低周波コースになります。

低周波ランプ：低周波コース時点滅、温熱コース時点灯

温熱ランプ：温熱コース時点滅、低周波コース時点灯



低周波コースと同様に低周波のレベル及びモードの変更ができます。

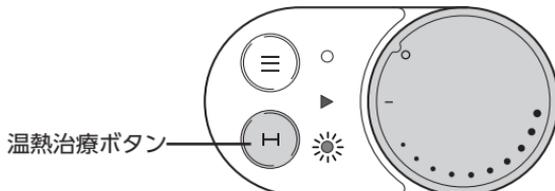
温熱低周波コース中に強弱ダイヤルを-の位置に戻すと、低周波のみが終了し温熱コースになります。

また、温熱治療ボタンを押すと、温熱のみが終了し低周波コースになります。

## ■ 温熱コース中に温熱低周波コースへ変更する

温熱コース中に強弱ダイヤルを時計回りに回すと、温熱低周波コースを行います。

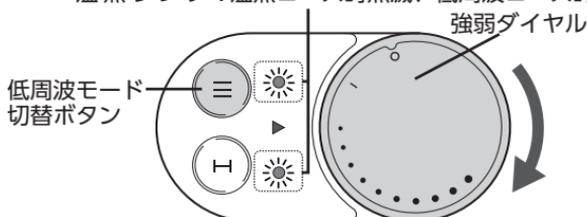
- ① 強弱ダイヤルが「-」の位置の状態(スタンバイ状態)で温熱治療ボタンを押すと温熱による治療がはじまります。



- ② 温熱コース中に強弱ダイヤルを時計回りに回すと、温熱低周波コースになります。

低周波ランプ：低周波コース時点滅、温熱コース時点灯

温熱ランプ：温熱コース時点滅、低周波コース時点灯



低周波コースと同様に低周波のレベル及びモードの変更ができます。

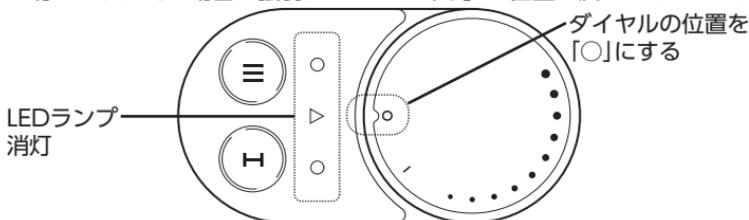
温熱低周波コース中に強弱ダイヤルを「-」の位置に戻すと、低周波のみが終了し温熱コースになります。

また、温熱治療ボタンを押すと、温熱のみが終了し低周波コースになります。

## 5 電源を切る

治療中に電源を切るには、強弱ダイヤルを「0」の位置に戻してください。

また、治療開始から約15分経過すると、「ピーツ」と音が鳴り、自動的に電源が切れます。その場合は強弱ダイヤルを「0」の位置に戻してください。

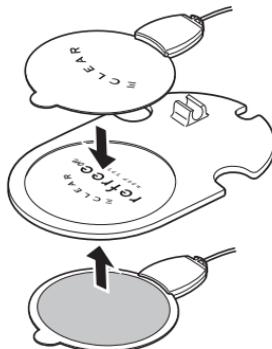


- ・治療中にコースを切り替えた場合もトータルで15分経過後に電源が切れます。
- ・ジェルパッドが肌から外れたり、ジェルパッドから本体を取り外した場合は「ピー」と鳴って動作が停止します。

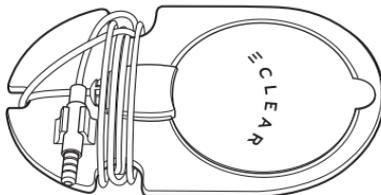
## 6 収納する

- ① ゲルパッドを肌からはがします。  
ゲルパッドの粘着面にふれず、つまみを持ってはがします。

- ② ゲルパッドのプラグを本体から外し、保管用プレートに貼り付けます。



- ③ ゲルパッドの導子コードを保管用プレートに巻きつけます。



- ④ 付属の収納ポーチに入れて保管します。

### ⚠ 注意：

温度や湿度の高いところや、直射日光のあたるところに置かないでください。

# お手入れについて

本体からゲルパッドを外した状態で、お手入れしてください。

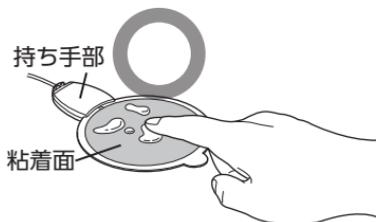
## ■ゲルパッドのお手入れ

以下の場合に、ゲルパッドのお手入れをしてください。

- ・ゲルパッドが貼り付きにくくなったとき
- ・使用時の刺激が弱くなったとき
- ・使用時にピリピリした刺激を感じる時
- ・ゲルパッドが汚れたとき
- ・ゲルパッドが保管用プレートに貼り付かないとき

お手入れしても刺激が弱くなってきたり、ピリピリ感を感じたりする場合は、ゲルパッドを交換してください。

- ① 数滴の水を垂らし、指の腹でなでて浮き上がった汚れをとる  
※水をかけすぎないでください。粘着力の低下や、粘着面が傷む原因になります。  
※つまめやブラシでこすらないでください。  
※洗剤などは使わないでください。  
※プラグ、導子コードや持ち手部に水滴がかからないようにしてください。



- ② 持ち手部を持って十分に水を切り、持ち手部に水滴がかからないように、パッドを下向きにして自然乾燥させます。  
※乾燥が不十分な場合、粘着力が弱くなります。  
※ティッシュや布などで粘着面を拭かないでください。  
※直射日光は避けてください。

## ■本体のお手入れ

- ・本体の汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

### ⚠ 注意：

本体内部、USB コネクター差込口に水などが入らないように注意してください。

# 保管のしかた

本製品は、次の条件を満たしている環境で保管してください。

保管温度：-10℃～60℃

保管湿度：20～85%RH

## ■お手入れと保管時のご注意

- お手入れをする時、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 下記の場所には保管しないでください。
  - 直射日光の当たる場所
  - 高温、多湿、水気の近く、ほこりが多い場所
  - 振動が多い場所
  - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスが発生する場所
- 乳幼児の手がとどかない場所に置いてください。
- 長時間ご使用にならないときは、フル充電の状態ですでに常温(10～30℃)で保管してください。
- 3ヶ月に1度は充電してください。完全に放電した状態になると充電できなくなる場合があります。



### 愛情点検

### 長年ご使用の温熱低周波治療器の点検を!



こんな  
症状はあり  
ませんか?

- 充電中、動作中に異常な音・振動がある
- 本体が異常に熱い
- 本体が変形していたり、こげ臭いにおいがする

▶  
ご使用  
中止

事故防止のため、  
製品の電源を切る、  
または専用 USB ケーブル  
を抜いて、必ず販売店に  
点検をご依頼ください。

# 廃棄するときは

## ■リチウムイオン電池のリサイクルについてお願い



**Li-ion**

本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。リチウムイオン電池はリサイクルすることができる大切な資源ですので、リサイクルにご協力をお願いいたします。本製品を廃棄する時は、お住いの市区町村の指導に従ってください。

- 廃棄するときは、電池を分解しないでください。
- 本製品は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車などで破壊されてショートし、発火、発熱の原因になります。

## ■リチウムイオン電池の取り出しかた

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

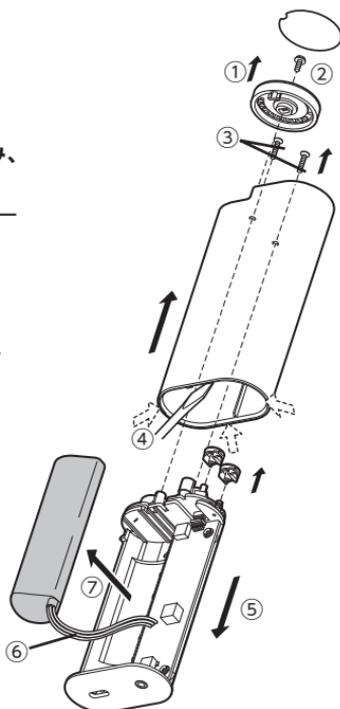


**警告**

下記の手順は、製品を廃棄するためのものであり修理用のものではありません。ご自分で分解した場合、機能が維持できず、故障または事故の原因になります。

- 充電残量がある場合は、電池を使いきってください。
- ドライバーを用い、次の手順で分解してください。

- ① 強弱ダイヤルの上のシールを剥がす。
- ② 強弱ダイヤルを留めているねじを外す。
- ③ 本体を留めているねじを外す。
- ④ マイナスドライバーを図の箇所に差込み、全周を少しずつこじ開ける  
※ケースは接着されているため、ドライバーに少し力を入れながらあける。
- ⑤ 基板ごと電池をケースから出す
- ⑥ 基板の裏にある電池のコードをニッパでマイナスの黒いコードから切る
- ⑦ 電池を取り外す



- 取り出した電池は、⊕と⊖の端子をショートさせないように注意し、端子部にテープを貼り絶縁してください。

# こんなときは

| こんなとき                           | 原因  | 対処のしかた   |
|---------------------------------|---|--|
| 電源が入らない                         | 電池の充電が不十分または、充電が切れている   | 電源を切り、充電を行ってください。➡ P.11                        |
|                                 | 電池の充電中  | 電池の充電が終了してから、専用 USB ケーブルを抜いてご使用ください。➡ P.11     |
|                                 | 電源を切り、充電を行ってください。<br>それでも、動作しない場合は、本製品内部の故障です。ご使用を中止して、販売店またはインフォメーションセンターにご連絡ください。➡ P.11 |  |
| 電源がすぐ切れる<br>LED が 3 つとも点滅している   | 電池の充電が不十分または、充電が切れている   | 電源を切り、充電を行ってください。➡ P.11                        |
| 使用中に電源が切れる<br>LED が 3 つとも点滅している | 本体とゲルパッドの接続が不十分   | 電源を切り、ゲルパッドのプラグを本体に奥までしっかりと差し込んでください。➡ P.12    |
|                                 | ゲルパッドと肌が正しく密着していない  | 電源を切り、肌に密着させてください。➡ P.13                       |
| 充電できない                          | 長期間保管し、電池が完全放電した  | ご使用できません。完全放電させないように 3 ヶ月に 1 度、充電してください。➡ P.11 |
|                                 | 専用 USB ケーブルが抜けている   | 専用 USB ケーブルを接続してください。➡ P.11                    |

| こんなとき                      | 原因                                 | 対処のしかた   |
|----------------------------|------------------------------------|--|
| <p>ジェルパッドが肌に貼り付かない</p>     | <p>ジェルパッド粘着面の透明の保護フィルムをはがしていない</p> | <p>粘着面の透明の保護フィルムを剥がしてください。➡ P.13</p>                   |
|                            | <p>ジェルパッドの粘着面が汚れている</p>            | <p>数滴の水を垂らし、指の腹でなでで浮き上がった汚れをとってください。➡ P.21</p>         |
|                            | <p>水洗い直後に使用している</p>                | <p>十分に水分を切って、粘着面を自然乾燥させてください。➡ P.21</p>                |
|                            | <p>ジェルパッドの粘着面が傷んでいる</p>            | <p>ジェルパッドは消耗部品です。粘着面が傷んだ時は使用を中止し、別売品をお求めください。➡ P.9</p> |
| <p>ジェルパッドの粘着面がはがれる、ずれる</p> | <p>ジェルパッドの粘着面に汗や水分が多くついた</p>       | <p>ジェルパッドは消耗部品です。粘着面が傷んだ時は使用を中止し、別売品をお求めください。➡ P.9</p> |
| <p>刺激を感じない / 刺激が弱い</p>     | <p>ジェルパッドが肌に密着していない</p>            | <p>肌に密着させて貼り付けてください。➡ P.13</p>                         |
|                            | <p>ジェルパッドを重ねて貼っている</p>             | <p>重ならないように貼ってください。➡ P.14</p>                          |
|                            | <p>ジェルパッドの粘着面が汚れている</p>            | <p>数滴の水を垂らし、指の腹でなでで浮き上がった汚れをとってください。➡ P.21</p>         |
|                            | <p>ジェルパッドを正しく接続していない</p>           | <p>ジェルパッドのプラグを本体に奥までしっかりと差し込んでください。</p>                |
|                            | <p>強さ調整が弱くなっている</p>                | <p>強さ調節してください。➡ P.17</p>                               |
|                            | <p>充電が不十分または電池が消費している</p>          | <p>充電してください。➡ P.11</p>                                 |

| こんなとき                  | 原因                      | 対処のしかた   |
|------------------------|-------------------------|--|
| 刺激を感じない / 刺激が弱い        | ゲルパッドの粘着面が汚れている、傷んでいる   | ゲルパッドは消耗部品です。粘着面が傷んだ時は使用を中止し、別売品をお求めください。➡ P.9 |
| 肌が赤くなる / 肌がチクチクする      | 使用時間が長すぎる               | 1 箇所 15 分以内で使用し、使用後はゲルパッドを肌からはがしてください。➡ P.20   |
|                        | ゲルパッドが肌に密着していない         | 肌に密着させて貼り付けてください。➡ P.13                        |
|                        | ゲルパッドの粘着面が汚れたり、乾いたりしている | 数滴の水を垂らし、指の腹でなでで浮き上がった汚れをとってください。➡ P.21        |
|                        | ゲルパッドの粘着面が傷んでいる         | ゲルパッドは消耗部品です。粘着面が傷んだ時は使用を中止し、別売品をお求めください。➡ P.9 |
| 温熱モードにしてもパッドがあたたまらない   | ゲルパッドの片方が肌から外れている       | 両方のゲルパッドを肌に密着させてください。                          |
| パッドが熱すぎる。パッドから焦げた臭いがする | 導子コードが断線、ショートしている。      | すぐに使用を停止し、ゲルパッドを交換してください。                      |
| ゲルパッドがはずれているのに自動停止しない  | 機器が故障している可能性があります。      | ただちにユーザーサポートまでご連絡してください。➡ P.29                 |

# 製品仕様

|          |   |
|----------|---|
| 品名       | 温熱低周波治療器 PH01                                   |
| シリーズ型番   | HCM-PH01  |
| 類別       | 機械器具78 家庭用電気治療器                                 |
| 一般的名称    | 低周波・温熱組合せ家庭用医療機器<br>(コード：70998000)              |
| 医療機器の種類  | 管理医療機器  |
| 医療機器認証番号 | 229AGBZX00103000                                |
| 定格入力電圧   | DC5V  |
| 内蔵電池     | リチウムイオン電池(2,600mAh※1 ※2)                        |
| 耐用年数     | 約5年(当社測定による)※3                                  |
| 充電時間     | 約2.5時間 ※4                                       |
| 動作時間     | 約2.5時間(満充電時) ※5                                 |
| 最大出力電流   | 10mA以下  |
| 定格出力電圧   | 約60V  |
| 基本周波数    | 約2.7～1200Hz                                     |
| 出力パルス幅   | 約45～200 $\mu$ s                                 |
| 消費電力     | 約3.8W(温熱・ヒーター) / 約0.3W(低周波)                     |
| タイマー     | 約15分間   |
| 本体寸法     | 約 幅26mm×奥行48mm×高さ96.5mm                         |
| 本体質量     | 約100g(ゲルパッド含まず)                                 |
| 使用環境温湿度  | 0℃～40℃ 20～85% RH                                |
| 保管環境温湿度  | -10℃～60℃ 20～85% RH                              |
| 製造販売元    | エレコムヘルスケア株式会社<br>大阪府大阪市中央区伏見町4丁目1番1号 L.A タワー 8F |
| 製造元      | ZHANGZHOU EASEPAL INDUSTRIAL CORPORATION        |
| 生産国      | 中国  |

## 付属品

|             |         |
|-------------|---------|
| 専用USBケーブル長  | 約 20cm  |
| ゲルパッド導子コード長 | 約 110cm |

※1 JIS C 8711に基づく

※2 過充電、過放電、過電圧保護機能搭載

※3 1週間に2回充電した場合の目安

※4 使い切った電池を満充電する場合の目安

※5 動作内容、使用環境により変化します。

# ユーザーサポートについて

商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター

受付時間 / 10:00 ~ 19:00

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

年中無休

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問合せには日本語によるサポートに限定させていただきます。

補修用部品は製造打ち切り後、最低5年間保有しています。

Phone support is available only in Japanese.

各種機器との設定方法は  
えれさぽで検索！

Q えれさぽ

検索

えれさぽ

サポートボータル ELECOM SUPPORT

各種機器との  
設定方法を  
紹介しています！

# 保証規定

## ■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

## ■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
  - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
  - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
  - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
  - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
  - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

## ■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書及び購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

## ■免責事項

7. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
8. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

## ■有効範囲

9. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
10. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

エクリア リフリーオン  
HCM-PH01シリーズ  
取扱説明書  
2017年11月 第1版  
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

# ELECOM

# 保証書

|               |                    |            |
|---------------|--------------------|------------|
| 製品名           | ★シリアル No.(製品本体に記載) | 保証期間       |
| HCM-PH01 シリーズ |                    | ご購入日から 1 年 |

## ★お客様ご記入欄

|                                    |
|------------------------------------|
| フリガナ<br>-----<br>お名前               |
| ご住所 〒<br><br><br>TEL (     )     - |

## ☆ご販売店様

|                  |
|------------------|
| ご購入日             |
| ご住所・店名・TEL・ご担当者名 |

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。

★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ

お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがあると、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。